

平成13年度「研究発表講演会」を開催

技術研究所では業界技術者を主たる対象に、研究成果、各種試験の基礎データ及び最新技術情報の提供を行うため、平成13年度「研究発表講演会」を開催しました。

開催日及び会場

| | |
|------|--|
| 大阪会場 | 平成13年11月13日（火） 財団法人南大阪地域地場産業振興センター（じばしん南大阪） |
| 東京会場 | 平成13年11月15日（木） 日本自転車会館3号館1Fイベントホール |

講演内容は、特別講演2件と研究所報告2件の合計4件であり、特別講演は、株式会社バイク・ラボ代表取締役社長白井健次氏より、「社内ベンチャー制度と自転車」と題して、トヨタ自動車株式会社における社内ベンチャー制度の紹介と、その対象として「自転車」による起業を行った経緯とその事例を具体的に紹介いただきました。

講演では、自転車のメリットである環境、健康をキーワードとしてベンチャーが認められ、自動車でのデザイン、設計、試験評価技術を自転車に応用したという内容に、多くの質問があり関心の高さをうかがわせました。

次に、豊福特許事務所弁理士豊福正弘氏より、「業界防衛に特許をどう使うか」と題して、諸外国からの輸入超過に対して、世界一の技術力を誇る自転車業界が、特許、デザイン保全等を

もっと役立てていくべきであり、いろいろな他の事例を紹介し説明いただきました。

技術研究所からは、自転車部門として、「自転車の試験方法（ビデオ上映）と技研の対応

PSC品目指定に向けて」の題目で、平成12年度の自転車関連の事業結果を報告するとともに、PSC品目指定に向けての技術研究所の状況と、JISを中心とした自転車の試験方法の実際をビデオで紹介しました。

車いす部門は、「車いす等の規格の現状と技研の対応（ビデオ上映）」と題し、平成12年度の車いす関連の事業結果を報告するとともに、ISO、SG等規格の現状と、研究所移転に伴う設備、体制について紹介しました。

なお、大阪・東京会場併せて約70名の聴講者があり両会場とも盛会に開催されました。



技術研究所 桂所長による開会挨拶（大阪会場）



豊福氏による特別講演（大阪会場）